



令和3年8月20日

報道機関 各位

国立大学法人 東北大学

### 第8回澤柳政太郎東北大学男女共同参画賞 (通称：澤柳記念賞) 受賞者決定のお知らせ

平素より本学における男女共同参画推進に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、第8回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞(通称：澤柳記念賞)の受賞者が次項のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

澤柳記念賞は、男女共同参画社会をめざす活発な取り組みの一助となるよう、アカデミアにおける男女共同参画の先駆けとして各分野で活躍し、多大な貢献をなした方々を選考し顕彰する制度です。8月21日が107年前、東北帝国大学が日本で初めて3人の女性の入学試験合格を発表した記念すべき日であることから、令和2年にこの日を「女子大生の日」として登録し、受賞者の発表を行うことといたしました。

本取り組みについて、より多くの方に御認識いただきたいと思いますので、幅広い周知に御協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 【問い合わせ先】

東北大学男女共同参画推進センター  
(人事企画部人事企画課)

担当：佐々木・太田

電話番号：022-217-4811

E-mail: danjyo@grp.tohoku.ac.jp

## 第8回(令和3年度)澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞

### 受賞課題

#### A賞:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞

課題名 南近畿圏における女性研究者支援活動の推進

受賞者 大阪市立大学女性研究者支援室

受賞理由 平成29年「ダイバーシティ研究環境実現イニシアチブ」事業に採択されて以降、代表機関として女性研究者支援に力を入れ、学内の男女共同参画推進に係わる実績を積み重ねている。さらにその経験を一大学に留めず、南近畿圏の複数の大学や民間企業等との連携による波及により、広域で生産的な産学官地域連携支援体制を展開している点が今後のモデルとして高く評価される。このように大学内での実績を踏まえ、それを越えて多面的に男女共同参画に多大な実績を上げている功績は特段に優れたものであり、ここに顕彰する。

#### B賞:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞

課題名 女性議員に対するハラスメント研究及び女性議員のサポート活動

受賞者 お茶の水女子大学ジェンダー研究所東アジアにおける政治とジェンダー研究チーム共同研究者・Stand by Women 代表者  
濱田 真里 氏

受賞理由 濱田真里氏は、政治分野における女性参画に係わる研究を精力的に行うのみならず、それを女性議員の支援体制の構築等といった具体的な実践に結びつける。研究を、情報発信を含む実践的活動と組み合わせることは、より直接的に男女共同参画推進という社会変革を促すきわめて将来性のある活動である。これらの功績は顕著でありここに顕彰し、今後の一層の活躍を期待する。

■東北大学男女共同参画委員会URL: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>

■東北大学男女共同参画推進センターURL: <http://tumug.tohoku.ac.jp/>